

職員による自己評価

保護者による評価

A環境面

- ・図書館の貸し出しシステムの有効活用
- ・近場に公園が数か所あり、運動の場がある
- ・換気の良い空間なので空気がこもらない

B 児童への支援内容

- ・児童の「してみたいこと」を表出する場を提供し、長期休みなどで実施
- ・他者との関わりを通してコミュニケーションツールの増加や他者理解を進めることができる

C 関係機関との連携

- ・社員が地域学習会に参加
- ・地域が開催するイベントへの参加

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・送迎や保護者のお迎え時に今日の様子の共有
- ・毎月の通信の裏面に児童たちの様子が伝わる写真の掲載
- ・半年に一度の保護者面談にてご家庭での困り感表出の場を提供

E 非常対応

- ・半年に一度、防災や避難経路に関するプログラムの実施
- ・各家庭の緊急連絡先の見直し、変更がある家庭への連絡を行う

A環境面

- ・児童が楽しめている
- ・丁寧に対応してもらっていると感じる
- ・十分に配慮されている

B 児童への支援内容

- ・児童が抱えている問題について理解してくれている
- ・積極的に課題解決に向けて指導してくれている
- ・いろいろな体験をさせてもらっている
- ・同等のプログラムでも内容が工夫されている

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・職員によっては活動内容など当日の様子について本人からしか話が聞けない
- ・子どもや保護者の不安に寄り添ってもらえている
- ・積極的に課題解決に向けて指導してくれている

E 非常対応

- ・不満を感じるポイントは特になし

事業所内での分析

【共通点】

通所している児童たちが楽しいと感じてもらえる活動の提供ができています。
ご家庭と情報共有をした内容をもとに、適切に児童の支援にあたる事ができています。

【相違点】

職員によっては当日の様子を伝えることが出来ず、児童から「なにをしてきたのか」を聞くことになってしまっている。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・通所している児童が楽しいと感じられる活動を提供することができる
- ・各家庭と情報共有をした課題や困りごとなど問題解決に向けた支援をすることができる
- ・通所している児童たちがマンネリ化しないシステムでプログラムを組むことができる

事業所の改善点

- ① 当日の児童の様子を伝えられる機会の増加
- ② 送迎のない児童の状況把握
- ③ 安心感に繋がる非常時対応

事業所の改善への取り組み

① について

送迎やお迎え対応など保護者と接する機会があるときに、どの職員からも当日の児童の様子が伝わってくる環境を作っていく

② について

状況把握の為、該当児童に様子を教えてもらう

③ について

防災に関するプログラム、半年に一回の避難訓練の活動報告を行っていく

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

昨年、掲げた事業所の改善点として、災害時の引き取り人届出書など児童の安全な引き渡しについての課題に対して安心感を持ってもらえていることが分かった。通所を楽しみにしてくれている児童も多いため、より安心して楽しく通える場所として活動の場を提供していきたい。

反面、各ご家庭への児童の活動報告がおろそかになっている点も見つかった。保護者と接する職員が活動報告をしていけるような環境づくりをしていきたい。

事業所名 放課後等デイサービス 星の広場 2nd

担当者 田原歩生

放課後等デイサービス評価表

星の広場2nd

当てはまる箇所に○をご記入ください

回答数 14

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	詳しくわからない	ご意見
環境設備	①	子どもの活動スペースは十分に確保されているか	9	2	0	3	楽しめている
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0	3	配置数や専門性についてはわからないが、丁寧に対応してもらっていると感じる。十分に配慮されています
適切な支援の提供	③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	13	0	0	1	とてもわかりやすいです子供が今抱えている問題について理解し、積極的に課題解決に向けて指導していただいています。
	④	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	13	0	0	1	いろいろな体験をさせてもらっていて、ありがたいと思っています。そのとおりです同じプログラムでも内容が工夫されていると感じます。
保護者への説明	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	1	
	⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	11	2	0	1	広場の職員さんが送迎だと活動内容や様子については本人からしか聞くことができず、面談まで伺えないので、時々教えてもらいたいとは思っている。
	⑦	保護者に対して面談や、療育に関する助言などの支援が行われているか	13	0	0	1	療育に関する助言などは特にないが、子どもや保護者の不安には寄り添ってもらっている。
	⑧	保護者会などの開催等により、療育に必要な情報の提供がされているか	5	5	1	3	
	⑨	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	0	1	
	⑩	定期的に会報やホームページなどで活動の様子や行事予定など子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	1	0	
	⑪	個人情報十分注意しているか	12	1	0	1	
非常時などの対応	⑫	緊急対応マニュアル、防犯マニュアルを策定し保護者に周知し説明されているか	11	1	0	2	
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	2	
満足度	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1	0	0	
	⑮	事業所の支援に満足しているか	13	1	0	0	

その他、ご意見・ご感想などがありましたらご記入ください

JUMPと共通のことになりますが、利用後に買い物に行ったりすることがあると聞いています

星の広場が主導なのか、それとも子どもたちが誘い合って行っているだけなのかわかりません

星の広場が主導だとすると利用時間外になりますがそこでの責任の所在はどうなるのでしょうか？

子どもたちの行動だとしたら帰りの寄り道は許容されているのでしょうか？以前、子どもが学校の先生の対応に納得ができず登校ができなかった時は、来所後に子どもの話を聞いてくださって、とてもありがたかったです。家庭や学校以外にも、話を聞ける大人がいる場所があることに感謝しております。